

主催団体紹介

全国家庭養護推進ネットワーク

共同代表



相澤 仁
山梨県立大学・大分大学
特任教授



潮谷 義子
(社福) 恩賜財団済生会 会長
元熊本県知事



柏女 霊峰
淑徳大学名誉教授

全国家庭養護推進ネットワークは、関係者相互のネットワークの構築・強化を図るとともに、実効性のある施策について、志ある方々が、関係者間の垣根や意見の相違を超えて交流、討議するプラットフォームとして、2019年に設立され、その舞台としてFLECフォーラムを毎年開催してきました。

あらためて、当ネットワークの設立発起人の皆様、幹事や事務局の皆様、行政を含む登壇者の皆様、そして何よりも各回にご参加いただいた参加者の皆様のご支援とご協力に、深く感謝申し上げます。

今回のFLECフォーラムは、昨今地域の子育て支援・家庭支援と社会的養護との連携・協働が大きなテーマになっていることから、初めての試みとして、「しゃちネット」・「ディア」・「麦の子会」との合同フォーラムという形で開催することとしました。FLECフォーラムを舞台として、これまで広げてきた全国の熱意に溢れた皆さんのネットワークが、この合同フォーラムによって、さらに家庭支援や里親支援に携わる皆さんにも広がっていき、さらには障害児施策や母子保健施策、学校教育等にも拡大していくことを強く期待しています。

社会的養育地域支援ネットワーク（しゃちネット）

代表理事



橋本 達昌
社会的養育総合支援
センター陽統括所長



李 炯植
Learning for All
代表理事

一般社団法人社会的養育地域支援ネットワーク（愛称：しゃちネット）は、2024年の改正児童福祉法の施行を契機とし、行政と民間機関とのより良い連携と、質の高いこども家庭ソーシャルワークの実現を目指して設立された全国ネットワークです。社会的養育地域支援（児童育成支援拠点事業、子育て世帯訪問支援事業etc）はまだ始まったばかりであり、これから全国で様々な実践を積み重ねつつ、行政・民間の支援者それぞれが、交流し、学び合い、支え合うことが重要です。

当ネットワークを通じ、社会的養育地域支援に関わる様々なアクターが連携し、子どもにとってよりよい社会づくりが進んでいくことを期待しています。

家庭養育支援機構（ディア）

理事長



上鹿渡和宏
早稲田大学人間科学学術院教授
社会的養育研究所所長

特定非営利活動法人家庭養育支援機構は、子どもにとって大切なおとなとのつながり、安心と挑戦、自分らしく育つこども期を保障する社会の実現を目指します。現在は特に、里親家庭への支援の質と量の向上、親と一緒に子どもを育てる里親養育の実現に向けて、プログラムやコンサルテーションの実施、人材育成、関係機関の連携強化、社会の気づきと協働を進めています。関係者とのネットワークにより、様々な課題解決に共に取り組む中間支援団体としての役割も果たします。

麦の子会

理事長



北川 聡子
日本ファミリーホーム協議会 会長
日本知的障害福祉協会 副会長
全国児童発達支援協議会 会長
札幌市里親会 理事長

社会福祉法人麦の子会は「困り感のある方々の思いに耳を傾け、みんなが共に生きる」ことを大切に、児童発達支援センター、放課後等デイサービス、ファミリーホーム、短期入所、居宅介護、相談支援、発達クリニックなどを運営し、発達に課題のある子どもと家族を支えてきました。

その中で、支援された人が支援する側になっている法人です。乳幼児緊急里親制度や赤ちゃんファミリーホームを開設し、包括的な支援を展開しています。誰もが尊厳をもって希望と安心できる社会を目指しています。